

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月 4日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 長 嶋 恵

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 7日から 令和 8年 7月 14日 午後 5時00分まで
開札期日 場 所	令和 8年 7月 21日 午前10時00分 横浜地方裁判所売却場
売却決定 期日 場 所	令和 8年 8月 3日 午後 1時10分 横浜地方裁判所第3民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 7月 27日 午前10時00分から 令和 8年 7月 27日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所所定の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和8年 6月 4日から当庁物件明細等閲覧室に備え置きます。	

物 件 目 録

1 所 在 横浜市港南区港南台七丁目
地 番 41番4
地 目 宅地
地 積 168.43平方メートル

共有者 A 持分100分の65
共有者 B 持分100分の35

2 所 在 横浜市港南区港南台七丁目41番地4
家屋 番号 41番4
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 57.10平方メートル
2階 49.20平方メートル

共有者 A 持分100分の65
共有者 B 持分100分の35

物 件 明 細 書

令和 8年 3月16日

横浜地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 長 嶋 恵

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者らが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等が全て本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 横浜市港南区港南台七丁目
地 番 41番4
地 目 宅地
地 積 168.43平方メートル

共有者 A 持分100分の65
共有者 B 持分100分の35

2 所 在 横浜市港南区港南台七丁目41番地4
家屋 番号 41番4
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 57.10平方メートル
2階 49.20平方メートル

共有者 A 持分100分の65
共有者 B 持分100分の35

令和 7年(ケ)第 352号
令和 7年12月 5日受理
令和 8年 1月22日提出

現況調査報告書

横浜地方裁判所
執行官 中 嶋 耕 治

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市港南区港南台七丁目
地 番 41番4
地 目 宅地
地 積 168.43平方メートル
共有者 A 持分100分の65
共有者 B 持分100分の35
- 2 所 在 横浜市港南区港南台七丁目41番地4
家屋 番号 41番4
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 57.10平方メートル
2階 49.20平方メートル
共有者 A 持分100分の65
共有者 B 持分100分の35

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	横浜市港南区港南台七丁目41番9-4号
土地	物件1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地(物件1) <input type="checkbox"/> 公衆用道路(物件) <input type="checkbox"/> (物件)
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地共有者ら <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者らが本土地上に下記建物を所有し、占有している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある { 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物共有者ら(破産管財人) <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者らが本建物を住居として使用している <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある [地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日
土地建物の位置関係	<input checked="" type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<p>■ B (債務者兼共有者)</p>	<p>1 この家には平成20年3月頃から住んでいます。 現在、私が家族と暮らしており、1年くらい前までは犬を1匹飼っていましたが、現在ペットは飼っていません。 室内で喫煙をします。</p> <p>2 会社の事務所としても使用していますが、会社部分を独立して使用はしておらず、自宅建物に仕事を持ち込んでいる状況です。</p> <p>3 共有者の息子Aとの間で、目的物件の使用に関する契約や金銭の支払はありません。</p> <p>4 1階のリビングに床暖房の設備があります。</p> <p>5 使用上の問題点は特にありません。</p> <p>6 不具合としては、1階玄関付近の廊下の床面が剥がれてしまい、補修しています。 ほかに、リビング足元壁面に小さい損傷が2か所あります。</p> <p>7 自動車は敷地内に2台置くことができます。</p> <p>8 騒音に関しては、近所にクレーンを使って作業する所があり、その音が聞こえることがあります。</p> <p>9 土地に関して、南西側に今は稼働していない工場があるのですが、この建物がこちらの土地に越境しています。今後、建物を撤去する際には元通りにしてもらうことになっています。</p>
<p>■ C (破産管財人)</p>	<p>1 私は、目的物件所有者ABの破産管財人です。</p> <p>2 目的物件は私が管財業務の一環として、破産者らを居住させて管理して占有しています。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 受命物件の占有者及び占有状況等については関係人の陳述及び立入調査の結果から2枚目のとおりであり、受命物件の状況は写真のとおりである。
- 2 Bによると、南西側の建物が越境しているとのことであるが、立入調査時において詳細な越境状況は判明しなかった。
- 3 物件2建物は、経年劣化のほか、B陳述のとおり損傷を2か所確認した。
- 4 本件土地上に物置が置かれているが、基礎は確認されず、定着性のない動産と思料する。
- 5 本件建物の2階上に屋根裏収納が存するが、天井高が低く、床面積には含めないことが妥当と思われる。
- 6 本件建物の敷地は、評価人の調査によれば、北東側が建築基準法第42条1項で認定される市道に接しているとのことである。

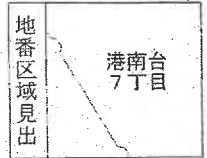
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年12月9日(火) 16:44 — 16:46	物件所在地	外観調査、写真撮影、不在、事務連絡差し置き
7年12月11日(木) 10:08 — 10:11	電話連絡	Bから電話連絡、立入日時等調整
7年12月11日(木) 14:28 — 14:34	横浜地方法務局相模原支局	登記事項証明書交付申請・受領
7年12月23日(火) 16:20 — 17:05	物件所在地	評価人同行、外観調査、写真撮影、立入調査、Bから事情聴取
8年1月20日(火) 16:53 — 16:57	電話連絡	Cから事情聴取
年 月 日 () : — :		
年 月 日 () : — :		
(特記事項) <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 <input type="checkbox"/>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

請求部分	所在	横浜市港南区港南台七丁目			地番	41番4		
出方尺	1/500	精度区分	座標系又は 座番又は 記号	分類	地図に準ずる図面		種類	土地区画整理所在図
作成年月日	昭和57年3月14日			備付年月日 (原図)			補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(横浜地方務局栄出張所管轄)

令和7年10月2日

東京法務局



請求番号：15-1

登記官

(1/1)

(6枚目)

登記年月日：平成19年3月9日

147200

地番 41-4
41-19AAL-21

地積測量図

土地の所在 横浜市港南区港南台七丁目

平成十九年三月九日登記

求積表 (任意座標)

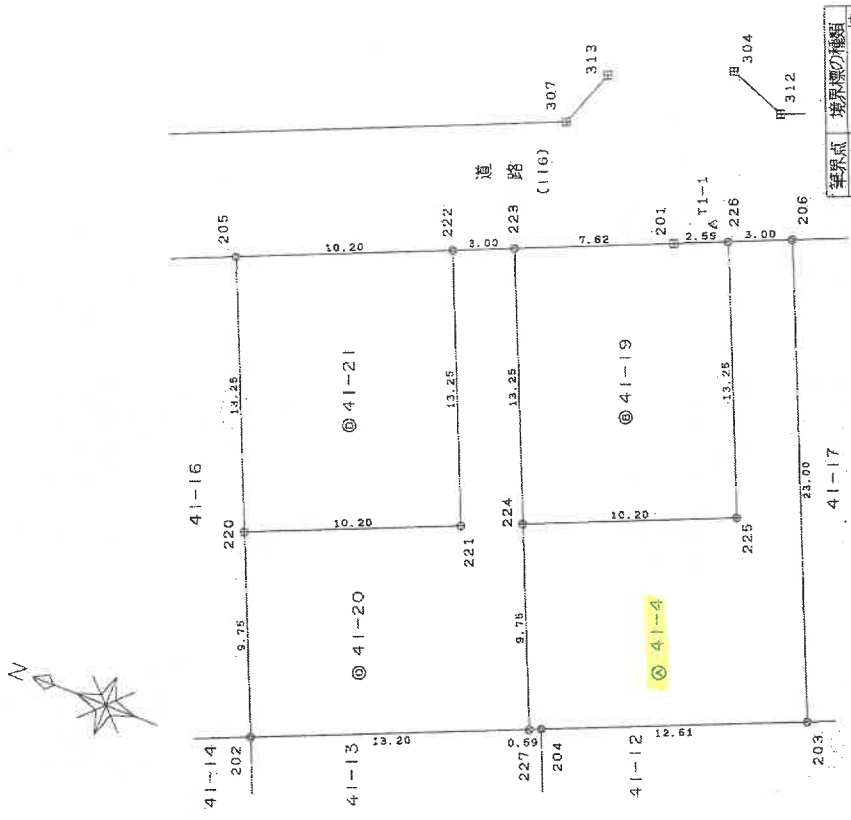
地番	NO	X _n	Y _n	X _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ·(Y _{n+1} -Y _{n-1})
41-4	226	999.047	996.489	-13.373	-13300.255591
	225	993.863	987.273	-16.190	-16099.641970
	224	1003.243	983.278	-12.967	-13009.051981
	227	999.429	974.305	-8.742	-8738.532082
	204	936.866	974.588	5.170	5184.240020
	203	987.287	976.478	26.110	26778.083570
	206	996.286	1000.848	19.992	19917.743712
			合計		-336.877672
			合計面積		168.4388300
			合計地積		108.43

地番	NO	X _n	Y _n	X _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ·(Y _{n+1} -Y _{n-1})
41-19	223	1008.432	995.471	-15.176	-15309.954032
	224	1003.243	983.278	-6.196	-6224.588114
	225	993.863	987.273	16.190	16099.641970
	226	999.047	996.488	11.181	11170.344507
	201	1001.425	998.454	-3.997	-4002.685785
			合計		-270.269394
			合計面積		135.1369970
			合計地積		135.12

地番	NO	X _n	Y _n	X _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ·(Y _{n+1} -Y _{n-1})
41-20	222	1011.193	994.295	-13.970	-13619.680410
	221	1006.004	982.101	-16.186	-16286.192752
	220	1016.390	978.107	-12.980	-13106.546740
	202	1011.572	969.186	-3.801	-3844.985172
	227	999.428	974.308	14.143	14134.881918
	224	1003.243	983.278	21.165	21233.638095
	223	1008.432	995.471	11.017	11109.695344
			合計		-336.950717
			合計面積		108.4788585
			合計地積		168.47

地番	NO	X _n	Y _n	X _{n+1} -Y _{n-1}	X _n ·(Y _{n+1} -Y _{n-1})
41-21	205	1020.578	999.300	-16.188	-16521.116664
	220	1015.390	978.107	-8.189	-8326.182910
	221	1006.004	982.101	16.186	16286.192752
	222	1011.193	994.295	8.109	8290.771407
			合計		-870.335115
			合計面積		155.1878575
			合計地積		135.16

合計面積 807.2159490 m²



境界線の種類	境界線の種類
◎	コンクリート杭
○	金属板
⊙	プラスチック杭
⊗	金属プレート
⊕	ベソ
⊖	市境界線
⊗	木
○	計算点

測量点	X座標	Y座標
804	1001.723	1007.171
307	1008.292	1002.024
312	998.854	1006.054
313	1007.255	1004.817
TI-1	1000.000	1000.000

縮尺 1/250

申請人

作成者

本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。

（横浜地方法務局発出捺印済）
令和7年10月2日 東京法務局

登記簿

(7枚目)

請求番号：15-2

登記年月日：平成20年3月7日

027810

各階平面図

建築物各階平面図

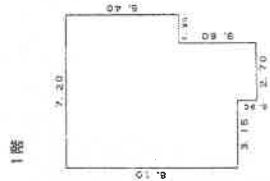
家屋番号 41-4

建物の所在 横浜市港南区港南台七丁目4-1番地4

1階

1.35	x	5.40	=	7.2900
5.85	x	8.10	=	47.3850
2.70	x	0.90	=	2.4300
計				57.1050

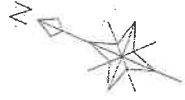
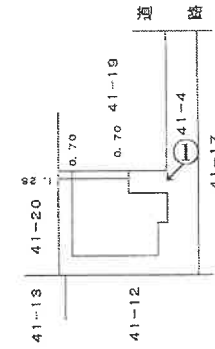
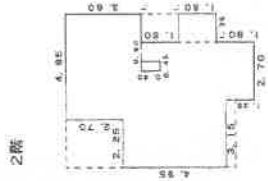
床面積 57.10 m²



2階

1.35	x	0.60	=	0.8100
2.70	x	0.00	=	0.0000
0.90	x	7.65	=	6.8850
2.25	x	4.95	=	11.2375
1.35	x	1.80	=	2.4300
0.45	x	0.00	=	-0.4050
計				49.8075

床面積 49.80 m²



本図面は、A3判をA4判に縮小したものである。
←○は写真撮影位置・方向

これは図面に記録されている内容を証明した図面である。
(横浜地方裁判所民事部所管)
令和7年10月2日 東京法務局

登記簿

作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

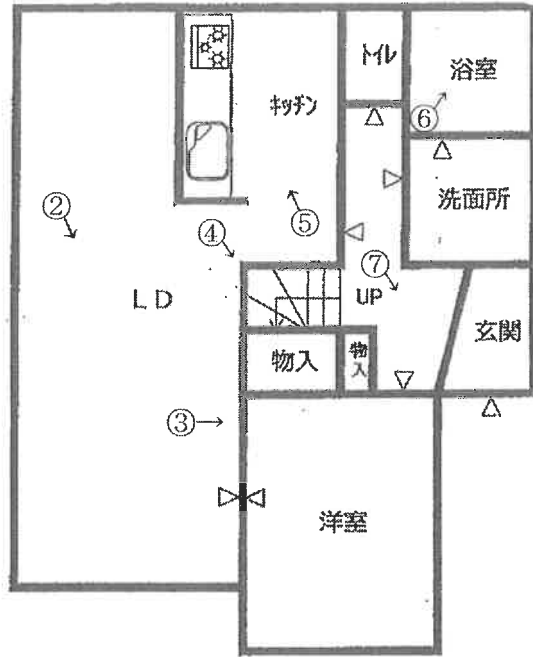
平成20年3月7日 登記 (民願納)

(神奈川県土地家屋調査士会)

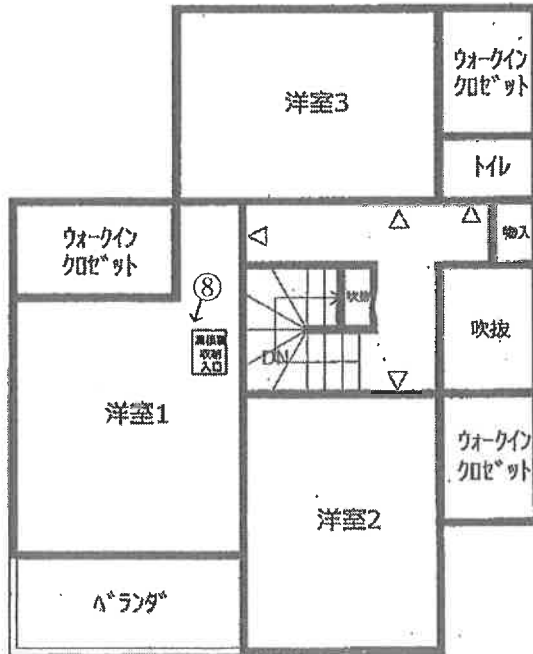
請求番号：15-3

間 取 図

1階



2階



←○は写真撮影位置・方向

①



②



(1 0 枚目)

③足元壁面損傷の状況



④足元壁面損傷の状況



⑤



⑥



(1 2 枚 目)

⑦床面がテープで補修されている状況



⑧



⑨屋根裏収納階段の状況



⑩屋根裏収納内部の状況





令和7年（ケ）第352号
令和7年12月23日現地調査
令和8年1月19日評 価

横浜地方裁判所

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
佐藤 実

第1 評価額

一括価格(合計)	
金18,430,000円	
内訳価格	
物件1(土地)	金4,940,000円
物件2(建物)	金13,490,000円

- ① 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法第61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1. 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は、内覧制度によるほかは物件の内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
2. 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
3. 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
4. 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	登 記	現 況
1	次頁物件目録記載のとおり	
2		住居表示「港南台7-41-9-4」
特 記 事 項		
なし		

* 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じである。

物 件 目 録

- 1 所 在 横浜市港南区港南台七丁目
地 番 41番4
地 目 宅地
地 積 168.43平方メートル
共有者 A 持分100分の65
共有者 B 持分100分の35
- 2 所 在 横浜市港南区港南台七丁目41番地4
家屋 番号 41番4
種 類 居宅
構 造 木造スレートぶき2階建
床 面 積 1階 57.10平方メートル
2階 49.20平方メートル
共有者 A 持分100分の65
共有者 B 持分100分の35

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	J R 根岸線「港南台」駅の南東方約1700m（道路距離）、 「港南台第1小学校前」バス停の南東方徒歩約2分 （附属資料「位置図」参照）	
付近の状況	中小規模一般住宅が区画整然と建ち並ぶ住宅地域	
主な公法上の 規制等 （道路の幅員等の個 別的な規制を考慮し ない一般的な規制）	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第1種低層住居専用地域
	建ぺい率	40%
	容積率	80%
	防火規制	防火指定なし
その他の規制	第1種高度地区、宅地造成等工事規制区域 敷地面積最低限度：125平方メートル	
画地条件	規模	168.43㎡
	形状	不整形
	間口・奥行	間口約3m、奥行約23m
	地勢	ほぼ平坦
接面道路の状況	北東側幅員約6m舗装市道（建築基準法第42条1項に該当）に 約3m接面。	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は附属資料建物図面写のとおり。	
供給処理施設	上水道	あり
	都市ガス	あり
	下水道	あり
特記事項	◇共有者A 持分100分の65 共有者B 持分100分の35 ◇南西側隣地が越境している可能性がある。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び 残存耐用年数	建 築 年 月 日	平成19年11月29日新築（登記記載）
	経 過 年 数	約19年
	経済的残存耐用年数	約11年
仕 様	構 造	木造2階建
	屋 根	スレートぶき
	外 壁	サイディング等
	内 壁	ビニールクロス貼等
	天 井	ビニールクロス貼等
	床	フローリング等
	設 備	キッチン、トイレ、浴室、洗面所、ウォークインクロゼット、屋根裏収納等
床面積（現況）	1階：57.10㎡、2階：49.20㎡ 延べ106.30㎡	
現 況 用 途 等	現況用途	居宅
	間 取 り	1階 1LDK 2階 3室+屋根裏収納（附属資料間取図のとおり）
品 等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	令和7年12月23日 内部立入調査。 共有者らが占有している。	
特 記 事 項	◇共有者A 持分100分の65 共有者B 持分100分の35 ◇1階廊下の床が剥がれている箇所がある。 ◇2階洋室2のウォークインクロゼットの扉の不具合がある。	

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画 地価格 (円/㎡)	個別 格差	更地価格 (円/㎡)	地積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
1	193,000	69 100	133,000	×168.43	×0.9	= 20,160,000

標準画地価格：標準画地価格は下記の規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して決定した。

地価調査 港南(県) - 11

$$\begin{array}{ccccccc}
 & & & \text{標準化} & & & \\
 \text{地価調査価格} & \text{時点修正} & \text{補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & & \\
 191,000 \text{ 円/㎡} & \times \frac{101}{100} & \times \frac{100}{100} & \times \frac{100}{100} & = & 193,000 \text{ 円/㎡} &
 \end{array}$$

◇時点修正：令和7年7月1日から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：標準画地で補正の必要なし。

◇地域格差：地価調査地の所在地域は対象地域に比し接近条件、環境条件等の総合格差で上記の通り。

◇個別格差：形状、越境の可能性等で劣り、総合格差で上記の通り。

◇建付減価：建付減価率を10%と判定した。

② 物件 2 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/m ²)	現況延床面積 (m ²)	現 価 率	建 物 価 格 (円)
2	200,000	× 106.30	× 0.29	= 6,170,000

現価率

- ・経過年数 19 年、経済的残存耐用年数 11 年、観察減価率 20%
- ・耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

$$\begin{aligned} \text{現価率} &: \frac{\text{経済的残存耐用年数 11 年}}{\text{経過年数 19 年} + \text{経済的残存耐用年数 11 年}} \times (1 - 0.2) \\ &= 0.29 \end{aligned}$$

2. 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円)	土地利用権等割合 (注)		土地利用権等価格 (円)
1	20,160,000	×	0.65 法定地上権	=13,100,000

(注) 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を65%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格 (円)	土地利用権等 価格の控除及び加算 (円)	占有 減価 修正	市場性 修正	競売市 場修正	その他 の控除	評 価 額 (円)
1	20,160,000	- 13,100,000		×	×		= 4,940,000
2	6,170,000	+ 13,100,000	×	×	×		= 13,490,000
							= 18,430,000

占有減価修正：必要なし。

市場性修正：必要なし。

競売市場修正：-30%と判定した。

その他の控除：必要なし。

第6 参考価格資料

1. 地価調査価格 港南(県) -11

所 在：横浜市港南区港南台7丁目37番12「港南台7-37-21」

価 格：191,000円/㎡

位 置：JR根岸線「洋光台」駅約1.5km

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：334㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：南東側6m市道

用途指定等：第一種低層住居専用地域(建ぺい率40%、容積率60%)、
高度地区

地 域 の 概 要：中規模一般住宅が多い区画整然とした住宅地域

2. 固定資産税評価額(令和7年度)

物件1 14,754,468円

物件2 4,680,423円

第7 附属資料の表示

位置図

公図写(目的物件をA4判へ抜粋したものである。)

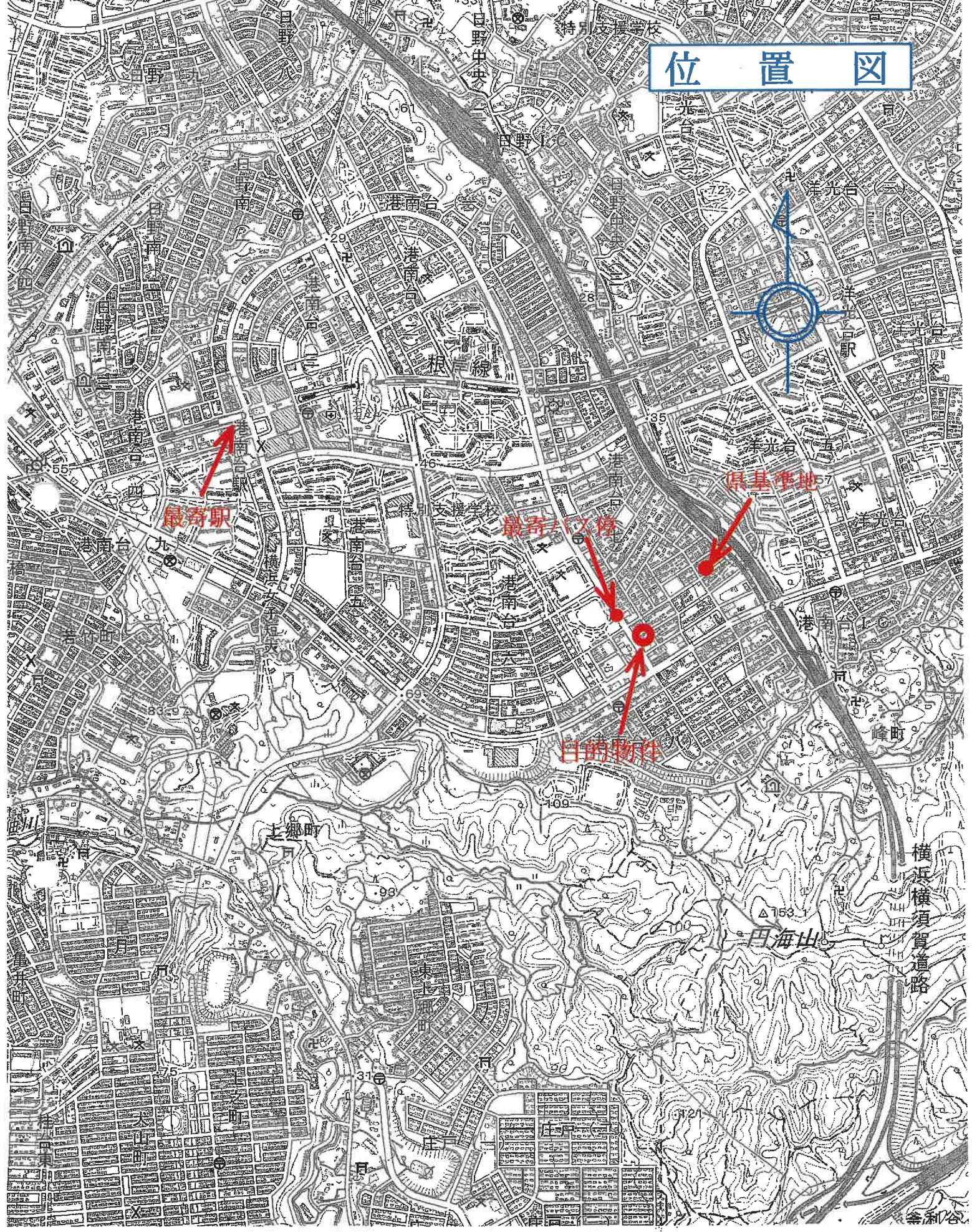
地積測量図写(本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。)

建物図面・各階平面図写(本図面はA3判からA4判へ縮小したものである。)

間取図

以上

位置図



公 図 写



縮尺 : 1 / 500

登記年月日：平成20年3月7日

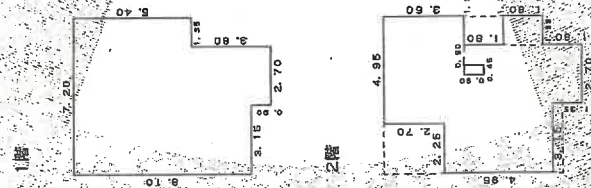
027810

各階平面図

建物階平面図

家屋番号	41-4
建物の所在	横浜市港南区港南台七丁目41番地4

物件(2)建物



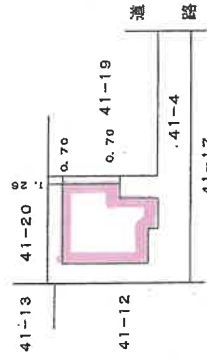
求積表

1.35	x	5.40	=	7.2900
5.95	x	8.10	=	47.9850
2.70	x	0.90	=	2.4300
計				57.1050
床面積				57.10

求積表

1.35	x	3.60	=	4.8600
2.70	x	9.00	=	24.3000
2.00	x	7.65	=	15.3000
2.35	x	4.95	=	11.7375
1.35	x	1.80	=	2.4300
0.45	x	0.90	=	-0.4050
計				49.2075
床面積				49.20

物件(2)建物



平成20年3月7日 登記 (登録地)

作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(神奈川県土地家屋調査士会)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である
(横浜地方法務局発出票所管轄)

令和7年10月2日 東京法務局

登記官

